

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2016年31週 (8月1週 8/1~8/7)
 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
 E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
 連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

流行性角結膜炎、流行性耳下腺炎、ヘルパンギーナ、蚊媒介感染症に関する注意喚起、腸管出血性大腸菌感染症

定点医療機関コメント

ヘルパンギーナ、マイコプラズマ感染症、感染性胃腸炎、流行性耳下腺炎、ヒトメタニューモウイルス感染症等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
 結核(39)、腸管出血性大腸菌感染症(15)、チクングニア熱(1)、デング熱(1)、レジオネラ症(1)、アメーバ赤痢(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)、急性脳炎(1)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(2)
 定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

流行性角結膜炎(図1)

31週の定点当たり報告数は1.00で、比較的大きな流行が見られなくなった2007年以降では最も高い値となっています。30週31人 31週35人(1.13倍)です。

流行性耳下腺炎(図2)

31週の定点当たり報告数は0.87で、過去5年間で最も高い値となっています。また、ムンプス、おたふくかぜとも呼ばれ、最も多い合併症として髄膜炎があり、学校保健安全法(第2種感染症)で出席停止期間が定められています。

30週134人 31週159人(1.19倍)です。

【参考ページ】<注目すべき感染症>流行性耳下腺炎(感染症発生動向調査週報/国立感染症研究所感染症疫学センター)

<http://www0.nih.go.jp/ni/id/idsc/idwr/IDWR2016/idwr2016-23.pdf>

ヘルパンギーナ

31週の定点当たり報告数は3.14、30週602人 31週572人(0.95倍)です。

【参考ページ】

豊橋市:ヘルパンギーナが流行しています(7月11日発表)

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/secure/44545/H28herpangina1.pdf>

疾患別ウイルス検出状況(速報)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

蚊媒介感染症に関する注意喚起について

【参考ページ】

デング出血熱患者(輸入症例)死亡例の発生について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000131052.html>

デング熱等の蚊媒介感染症に関する注意喚起について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Keinkoukyoku/0000131097.pdf>

ジカウイルス感染症に関する注意喚起について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Keinkoukyoku/0000132245.pdf>

注意すべき蚊による感染症

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/mosquito.html>

腸管出血性大腸菌感染症(図3)

愛知県の2016年報告数(診断週別)は、8月10日現在77件(O157 59件、O26 12件、O103 2件、型不明4件)、うち溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例は4件です。

2015年の同時期(1~31週)報告数は51件、年間報告総数は98件(うちHUS発症例2件)でした。

【参考ページ】腸管出血性大腸菌 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html#2_4

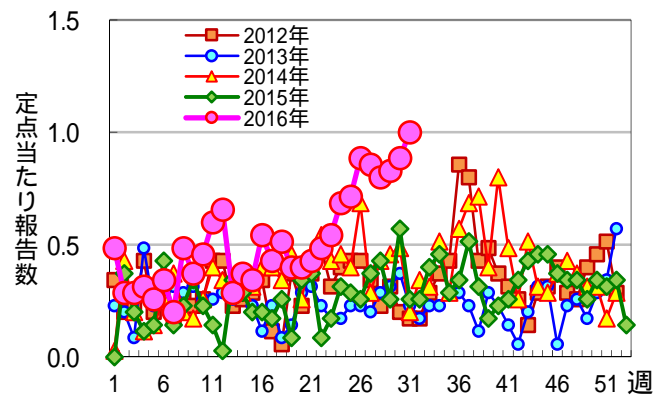


図1 流行性角結膜炎

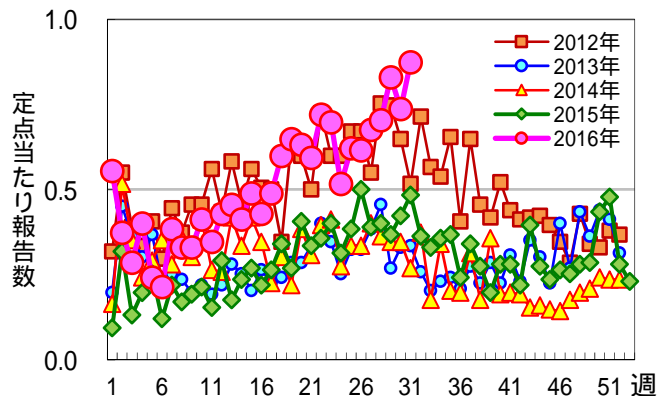


図2 流行性耳下腺炎

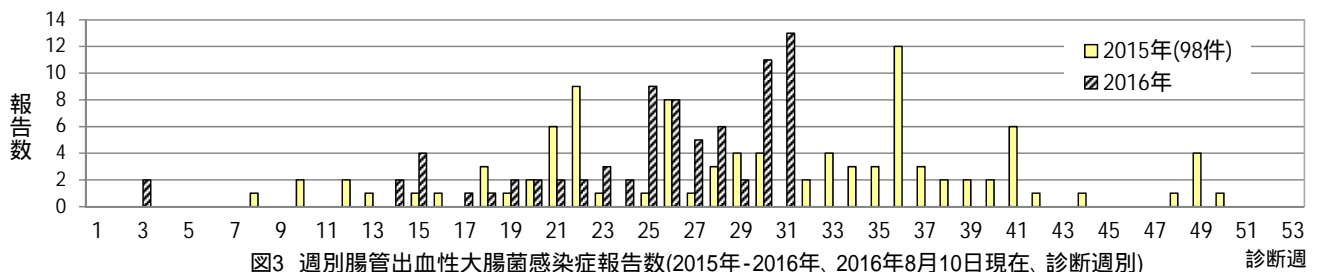


図3 週別腸管出血性大腸菌感染症報告数(2015年-2016年、2016年8月10日現在、診断週別)

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

10歳女 マイコプラズマ肺炎
【一宮市 あさのこどもクリニック】
TFLXが効かないマイコプラズマが見られます。
ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、手足口病の
流行が見られます。
溶連菌は3名でした。
【犬山市 武内医院】
流行性耳下腺炎、夏かせ疾患の流行続いています。
手足口病2名、RSウイルス感染症1名ありました。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】

ヘルパンギーナ流行中
ムンプスはややおちつきました。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
80歳男 病原大腸菌O1 検出
10歳女 カンピロバクター検出
14歳女 マイコプラズマ感染症
ヘルパンギーナ多発して居ります。
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

ヘルパンギーナ流行持続中
その他、伝染性紅斑、流行性耳下腺炎、突発性
発疹症等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
入院はまだムンプスが多いです。
ヘルパンギーナが増えています。
【春日井市 春日井市民病院】
7歳女 サルモネラO4
溶連菌、ヘルパンギーナ減少
【春日井市 朝宮こどもクリニック】

感染性胃腸炎及び肺炎(マイコプラズマ、ヒト
メタニューモウイルスなど)も目立ちます。
【小牧市 志水こどもクリニック】
マイコプラズマ肺炎 13歳女
溶連菌感染散発
感染性胃腸炎散発
【南知多町 医療法人大岩医院】
3歳女 RSウイルス感染症
11歳男 カンピロバクター(+)
25歳女 サルモネラ(+)
6歳男 12歳男 マイコプラズマ
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

ヒトメタニューモウイルス 2か月男
サルモネラ菌 1歳男
ヘルパンギーナ増加中
【岡崎市 花田こどもクリニック】
マイコプラズマ肺炎:6歳女、8歳男、9歳男
(確定したもののみです)、散見されます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

ヘルパンギーナ目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】
カンピロバクター 8歳男
サルモネラ 0歳女
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

ヘルパンギーナがまた増えてきました。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
咽頭結膜熱 39歳女(1名) 31歳女(1名)
【豊橋市 富安眼科】
ヒトメタニューモウイルス 1名
【新城市 新城市民病院】

病原性大腸菌O25 0歳(8か月)男
【豊川市 ささき小児科】
ヒトメタニューモウイルス 1名
マイコプラズマ 5名
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2016年8月10日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun160215.pdf>

結核（二類感染症）

| 報告保健所 | 2016年31週報告数 | | | 2016年総計(1～31週) | | |
|---------------|-------------|------------------|-----------------|----------------|------------------|-----------------|
| | 総数 | 喀痰塗抹検査 陽性者数再掲 | 無症状病原体 保有者再掲 | 総数 | 喀痰塗抹検査 陽性者数再掲 | 無症状病原体 保有者再掲 |
| 名古屋市(16保健所合計) | 12 | 5 | 3 | 427 | 109 | 110 |
| 豊田市 | 2 | 1 | | 43 | 10 | 11 |
| 豊橋市 | 4 | 2 | 1 | 42 | 8 | 13 |
| 岡崎市 | | | | 36 | 13 | 9 |
| 一宮 | 2 | | | 87 | 30 | 18 |
| 瀬戸 | 2 | | | 72 | 14 | 23 |
| 半田 | 2 | 1 | 1 | 38 | 9 | 17 |
| 春日井 | 3 | 1 | 1 | 73 | 14 | 21 |
| 豊川 | 4 | 3 | | 27 | 9 | 6 |
| 津島 | 1 | | 1 | 66 | 10 | 27 |
| 西尾 | | | | 17 | 4 | 3 |
| 江南 | 1 | 1 | | 27 | 6 | 2 |
| 新城 | | | | 6 | 3 | 2 |
| 知多 | 1 | 1 | | 49 | 13 | 16 |
| 清須 | 1 | 1 | | 21 | 11 | 1 |
| 衣浦東部 | 4 | | 1 | 69 | 9 | 14 |
| 合計 | 39 | 16 | 8 | 1,100 | 272 | 293 |

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 発病月日 | 初診月日 | 診定月日 | 備考 |
|----|-------|-----|----|------|------|------|--------------------------|
| 1 | 名古屋市 | 25歳 | 女 | 7/18 | 7/23 | 7/29 | O157、VT2(+) |
| 2 | 豊橋市 | 56歳 | 男 | 7/27 | 7/29 | 7/30 | O157、VT2(+) |
| 3 | 豊橋市 | 57歳 | 男 | 7/25 | 7/27 | 7/31 | O157、VT2(+) |
| 4 | 豊橋市 | 31歳 | 男 | 7/17 | 7/22 | 8/2 | O157、HUS発症例 |
| 5 | 豊橋市 | 43歳 | 男 | -/- | 8/1 | 8/4 | O157、VT2(+) 無症状病原体保有者 |
| 6 | 豊橋市 | 45歳 | 男 | -/- | 8/1 | 8/4 | O157、VT2(+) 無症状病原体保有者 |
| 7 | 豊橋市 | 78歳 | 男 | -/- | 8/1 | 8/4 | O157、VT2(+) 無症状病原体保有者 |
| 8 | 豊橋市 | 49歳 | 男 | -/- | 8/2 | 8/4 | O157、VT2(+) 無症状病原体保有者 |
| 9 | 豊橋市 | 31歳 | 男 | -/- | 8/1 | 8/4 | O157、VT2(+) 無症状病原体保有者 |
| 10 | 豊橋市 | 41歳 | 男 | -/- | 8/3 | 8/5 | O157、VT2(+) 無症状病原体保有者 |

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 発病月日 | 初診月日 | 診定月日 | 備考 |
|----|-------|-----|----|------|------|------|--------------------|
| 11 | 瀬戸 | 31歳 | 女 | 7/29 | 7/30 | 8/2 | O157、VT1(+) VT2(+) |
| 12 | 春日井 | 10歳 | 男 | 7/25 | 7/27 | 8/2 | O157、VT2(+) |
| 13 | 津島 | 10歳 | 女 | 7/22 | 7/25 | 8/5 | HUS発症例 |
| 14 | 新城 | 12歳 | 男 | 7/22 | 7/28 | 8/1 | O157、VT1(+) VT2(+) |
| 15 | 知多 | 10歳 | 女 | 8/1 | 8/1 | 8/4 | O26、VT1(+) |

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

チクングニア熱（四類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|--------|
| 1 | 瀬戸 | 72歳 | 男 | インド |

デング熱（四類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|------|--------|
| 1 | 一宮 | 35歳 | 女 | デング熱 | フィリピン |

レジオネラ症（四類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|-----|--------|
| 1 | 衣浦東部 | 57歳 | 男 | 肺炎型 | インドネシア |

アメーバ赤痢（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 推定感染経路 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|---------|--------|--------|
| 1 | 名古屋市 | 43歳 | 男 | 腸管アメーバ症 | 性的接触 | 国内 |

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 推定感染経路 | 推定感染地域 | 90日以内の海外渡航歴 |
|----|-------|-----|----|--------|--------|-------------|
| 1 | 名古屋市 | 88歳 | 男 | その他 | 国内 | 無 |
| 2 | 名古屋市 | 77歳 | 男 | 不明 | 国内 | 無 |

急性脳炎（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 推定感染地域 |
|----|-------|----|----|-------|--------|
| 1 | 名古屋市 | 6歳 | 男 | 病原体不明 | 国内 |

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 推定感染経路 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|------|--------|--------|
| 1 | 名古屋市 | 67歳 | 男 | AIDS | 性的接触 | 国内 |

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 予防接種歴 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|-------|--------|
| 1 | 岡崎市 | 2歳 | 男 | 有 | 国内 |
| 2 | 衣浦東部 | 71歳 | 女 | 有 | 国内 |

水痘（入院例に限る。）（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 予防接種歴 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|-------|--------|
| 1 | 一宮 | 76歳 | 男 | 無 | 国内 |

梅毒（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 推定感染経路 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|------|--------|--------|
| 1 | 岡崎市 | 37歳 | 女 | 早期顕症 | 性的接触 | 国内 |
| 2 | 衣浦東部 | 28歳 | 女 | 早期顕症 | 性的接触 | 国内 |

